

西暦2024年度 事業者向け 放課後等デイサービス評価表集計結果

実施期間：西暦2024年10月（配布7名）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	・仕切りボード等を活用した活動スペースの構造化を検討している。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	・基本的に、職員：利用児＝1：2～1：3になるようにシフト調整を行い配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	3	・部屋の区分け部分の段差やくぼみにもマットを敷いてフラットにしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	6	0	・こまめなミーティングと定期的な個別支援目標の確認と課題への取り組み方について話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	4	0	・年1回実施しており、必要に応じて話し合いをしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1	・ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	0	・チーム内で評価、検討をしている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	1	・OJTやoff-JTに参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	4	0	・5領域に関連する支援目標へのアプローチについてチーム単位で検討している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5	0	・SNSや外部研修での他事業所の職員と意見交換して情報収集している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	6	0	・部署内で室内外の運動系グループ活動やアートレクリエーション等のアイデアを募り、実施できるか検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4	0	・時節に応じたレクリエーションを企画、実施している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	・放課後・日中の利用形態に合わせた活動スケジュールを設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	0	・目標設定はスモールステップを基本として、環境整備や視覚化支援の要素も踏まえ作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	・実施記録の申し送り事項を中心に、職員間で情報共有して不明瞭な点は確認するようにしている。 ・始業前に常勤職員でミーティングを行い、当日の業務の流れの確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	・就業時間付近にミーティングを行い、ケース記録時にも情報共有や意見交換を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	・ケース記録・実施記録の申し送り、体調管理表等を活用して職員間の情報共有に努めている。

	⑩	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	3	0	面談やチーム会議にてモニタリングの機会を確保するようにしている。
	⑪	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	5	0	現状の活動の再評価や新規の活動を模索するとともに5領域のどの分野に当てはまるかの分類を進めている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑫	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	・担当者が出席している。
	⑬	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	4	0	・送迎時に情報交換するようにして適宜連絡を取り合うようにしている。
	⑭	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	2	・服薬・頓服・治療状況について保護者に確認して情報共有を行っている。
	⑮	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	6	0	・相談員に情報提供をお願いして、チーム内で情報共有をしている。
	⑯	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5	0	・要望があれば可能な限り提供するようにしている。
	⑰	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	1	・必要に応じて実施している。
	⑱	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	2	・今年度から外出行事の一部は実施することができているが、地域への外部交流は、日程調整含めた時間的な制約が大きいため、現状実施できていない。
	⑲	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	1	・担当者が出席している。
	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	・送迎、面談時に家庭での様子や利用中の活動内容についてこまめな情報共有を心掛けている。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	1	・関連の研修があれば受講したい。 ・保護者の家庭での悩み・不安・困り事についてのヒアリングに努めている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	4	0	・レクリエーション活動や外出行事の内容については事前にチラシやしおり等を作成し、配布・周知することを心掛けた。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	3	1	・家族の気持ちに寄り添い、相談しやすい関係性を築くために、送迎時等に情報を伝え合っている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	1	・感染症懸念の為、開催については中止し、書面にて報告した。今後の開催については、情勢をみながら検討していく予定。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・ヒヤリハット報告等で速やかに職員間で原因や防止改善点について話し合い、支援に反映させるようにしている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	・外出行事のしおりや案内チラシを配布して情報発信を行っている。 ・定期的に会報「夢だより」を発行して利用者の様子をお知らせしている。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	・外部に掲載する写真について、顔や制服等、所属や個人が特定されるものは除外・編集する等十分に注意して取り扱っている。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2	0	・内容の要点を明確にして、分かりやすく伝えられるよう努めている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3	0	・計画検討はあったが、感染症懸念の為実施できなかった。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	・資料配布の際に要点をまとめて説明することを心がけた。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2	0	・消防訓練を定期的実施している。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	・チーム会議・職員会議で実施している。
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	0	・利用契約時に関連事項を説明して、確認と承認を得ている。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	0	・昼食おやつ提供時にアレルギー食材がないことを必ず確認する。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	・記録、報告し情報共有がされている。